

育成講座第1回活動報告

作成 2011.4.4

裏川照雄

1. 開催場所 : ふれあいの館（県民の森）～尾高山～県民の森
2. 開催日 : 2011年4月3日（日）
3. 時間 : 8:30～15:00
4. 参加者 会員 : 蒲田、高崎、瀧口夫妻、大石、櫻井、清水、松永、市川、南条、裏川（順不同敬称略）
5. 会員外 館
6. 受講生 13名（館さんを含む） 合計 24名

内容

「育成講座」第1回ということで「水源の森でハイキング」と称して受講生と会員の初顔あわせも兼ねてハイキングをしました。県民の森（およそ標高150メートル地点から530メートルの頂上）から尾高山の頂上を目指して山を観察しながら歩きました。登りは二次林（旧里山）、下りは人工林ということで森の様相の違いを認識していただけたと思います。また少なくとも2,3の木の名前、特徴などは覚えていただいたと確信しています。天候はうす曇でしたが風が冷たく頂上での昼食はあきらめました。

（1名の方だけが体力不足のため、頂上までは行けず残念でした）

県民の森へ戻ってからは、今後の育成講座を行うフィールド見学もしていただき、ヒノキとサウのの違いに話題が集中したようです。

水源の森を健全な姿にするためにはフェンソー技術や測量技術を取得し、マナーやコンプライアンスを守ることは当然のこととして一番大切なことが体力ということは実感していただいたと思います。



尾高観音から出発します



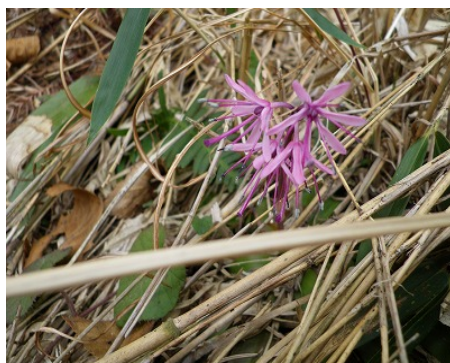
530メートルの頂上です

寒かったですね



人工林の間伐についての

説明を聞きます



山の様相の違いを感じ、自然観察もしました。ショウジョウバカマの花とヒノキの葉のふしぎです。